

マネーフォワード全世界株式インデックスファンド

第3期（決算日：2025年10月27日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「マネーフォワード全世界株式インデックスファンド」は、2025年10月27日に第3期の決算を行いましたので、ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

《当ファンドの仕組み》

商品分類	追加型投信／内外／株式／インデックス型
信託期間	原則として無期限（2023年1月18日設定）
運用方針	MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果の獲得を目指して運用を行います。
主要投資対象	国内外の金融商品取引所に上場している株式、投資信託受益証券（ETF）を主要投資対象とします。
組入制限	① 国内外の金融商品取引所に上場している株式の投資割合には制限を設けません。 ② 国内外の金融商品取引所に上場している投資信託受益証券（ETF）の投資割合には制限を設けません。 ③ 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）の投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ④ 外貨建資産の投資割合には制限を設けません。 ⑤ デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。 ⑥ 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。 ⑦ 1発行者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
分配方針	原則として、年1回の決算時（毎年10月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日。）に収益分配を行います。 ○分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ○分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 ○収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、運用の基本方針に則した運用を行います。 ※ 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

株式会社sustenキャピタル・マネジメント

東京都港区虎ノ門一丁目3番1号 東京虎ノ門グローバルスクエア

【問い合わせ先】 電話番号 03-6810-7856（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）
ホームページ <https://susten.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		投資信託 受益証券 組入比率	株式先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	分配金 (税引前)	期 中 騰落率		期 中 騰落率			
(設定日) 2023年1月18日	円 10,000	円 —	% —		% —	% —	% —	百万円 50
第1期 2023年10月25日	11,669	0	16.7	11,951	19.5	99.7	—	66
第2期 2024年10月25日	15,458	0	32.5	16,178	35.4	93.6	6.8	394
第3期 2025年10月27日	18,824	0	21.8	19,537	20.8	79.7	19.4	758

(注1) 基準価額および分配金は1万口当たりです。

(注2) ベンチマーク(MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース))は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が独自に計算したものです(以下同じ)。当ファンドの設定日前日を10,000として指数化しています。同指数に対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。詳細は<ファンドが対象とする指数の著作権等>にてご確認ください。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 設定日の基準価額は当初設定元本、設定日の純資産総額は当初設定元本総額です。

当期中の基準価額等の推移

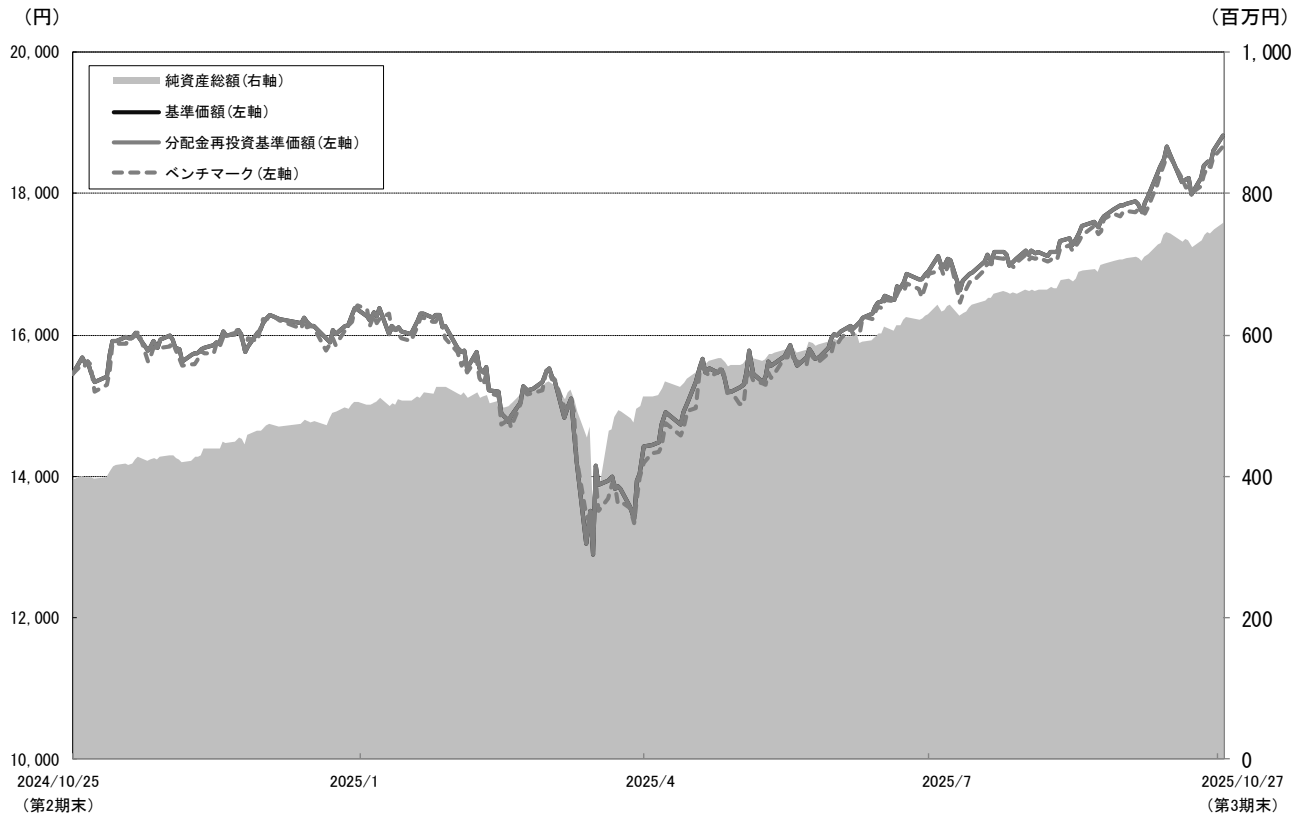
年月日	基準価額		ベンチマーク		投資信託 受益証券 組入比率	株式先物 比率
		騰落率		騰落率		
(期 首) 2024年10月25日	円 15,458	% —		% —	% 93.6	% 6.8
10月末	15,495	0.2	16,319	0.9	92.6	6.8
11月末	15,623	1.1	16,282	0.6	92.8	6.5
12月末	16,220	4.9	16,967	4.9	94.7	6.1
2025年 1月末	16,380	6.0	16,986	5.0	93.4	6.5
2月末	15,530	0.5	16,187	0.1	95.6	4.3
3月末	14,821	△4.1	15,687	△3.0	96.2	4.1
4月末	14,480	△6.3	15,006	△7.2	96.1	3.9
5月末	15,460	0.0	16,071	△0.7	96.2	3.7
6月末	16,123	4.3	16,830	4.0	96.2	3.8
7月末	17,078	10.5	17,748	9.7	96.3	3.7
8月末	17,180	11.1	17,885	10.5	96.8	3.6
9月末	17,855	15.5	18,606	15.0	96.4	3.5
(期 末) 2025年10月27日	18,824	21.8	19,537	20.8	79.7	19.4

(注1) 基準価額は1万口当たり、分配金(税引前)込みです。騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

《基準価額等の推移》（2024年10月26日～2025年10月27日）



期 首	:	15,458 円
期 末	:	18,824 円
既払分配金（税引前）	:	0 円
騰 落 率	:	21.8%

- （注1） 分配金再投資基準価額および騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2） 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注3） ベンチマークは MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。当ファンドの当作成期首の基準価額をもとに指数化しています。
- （注4） 基準価額は 1 万口当たりの価額です。騰落率は小数点以下第 2 位を四捨五入しています。

《基準価額の主な変動要因》

ベンチマークの動きに連動する投資成果の獲得を目指すマネーフォワード全世界株式インデックスファンドは、当期は 21.8% の上昇となりました。米国による関税政策の不透明感の後退や、米欧中央銀行を中心とした金融緩和姿勢、旺盛な AI 関連投資の増大などにより、米国をはじめとする先進国および新興国の株価がいずれも上昇しました。これを受けて当ファンドの基準価額も上昇しました。

《投資環境》

＜株式市場＞

米国株式は、期を通して上昇しました。期の前半では、米国連邦公開市場委員会（FOMC）が 2025 年の利下げペース鈍化を示唆したこと、トランプ政権の大規模な関税政策により景気後退懸念が高まったことなどの理由により、値動きが不安定となる局面がありました。5 月以降は、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ観測の高まりやトランプ政権の関税政策の不透明感後退などの理由により、上昇しました。セクター別では、情報技術やコミュニケーション・サービスが堅調な企業決算により大きく上昇し市場をけん引しました。

先進国では欧州株式や日本株式が米国との貿易摩擦緩和などから上昇しました。欧州株式は、ドイツが積極的な財政政策に転じたことも好感されました。日本株式は、政権交代に伴う国内の政治的な期待に支えられ、期の後半に大きく上昇しました。新興国では、中国株式が政策面の支援やハイテク部門の業績拡大に対する期待などから大きく上昇しました。

＜外国為替市場＞

期を通じて、日銀の利上げ観測、FRB の利下げペース見通し、トランプ政権の関税政策の不確実性に大きく影響を受ける展開となりました。期の前半は、日銀の利上げやトランプ政権の関税政策に伴うリスクオフの円買いにより、1 ドル 140 円台まで円高・ドル安が進行しました。後半は、日本の政局不透明感、および貿易摩擦緩和に伴うリスク選好の流れを受け、円安基調に転換し、期間終盤まで円安・ドル高が進行したことで、結果的に期初とほぼ同等の 1 ドル 150 円近辺の水準に戻りました。

《当ファンドのポートフォリオ》

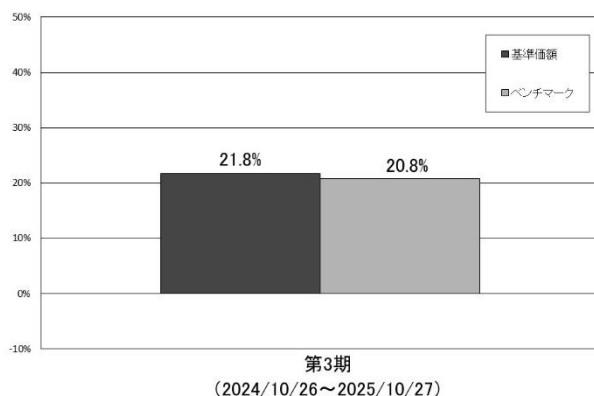
主として国内の金融商品取引所に上場している投資信託受益証券（ETF）への投資を通じて、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果の獲得を目指して運用を行いました。

《当ファンドとベンチマークとの差異》

ベンチマークは前期末比で 20.8%上昇しました。

当ファンドはベンチマークを 1.0%上回りました。投資対象資産とベンチマークとの時価評価時点の差異や、実質的組入比率を維持するために組み入れていた米国株式先物が堅調であったことなどが影響しました。

＜当期の基準価額とベンチマークの対比（騰落率）＞



（注1）基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとみなして計算したものです。

（注2）ベンチマークは MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。

分配金について

収益分配方針に基づき、基準価額水準、市況動向等を勘案して、以下の通りといたしました。

なお、収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用いたします。

＜分配原資の内訳（1 万口当たり、税引前）＞

項 目	当期
	（2024 年 10 月 26 日～2025 年 10 月 27 日）
当期分配金 （対基準価額比率）	－円 （－％）
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	8,824 円

（注1） 当期分配金の対基準価額比率とは、当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2） 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下切捨てで算出しているため、これらを合計した額と当期分配金（税引前）の額が一致しない場合があります。

《今後の運用方針》

主として国内外の金融商品取引所に上場している株式、投資信託受益証券（ETF）等への投資を通じて、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果の獲得を目指して運用を行います。

1 万口当たりの費用明細

項 目	当期		項目の概要
	(2024 年 10 月 26 日 ～2025 年 10 月 27 日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	34 円	0.212%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は 16,118 円です。 投信会社：委託した資金の運用等の対価 販売会社：運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
（投信会社）	(15)	(0.095)	
（販売会社）	(15)	(0.095)	
（受託会社）	(4)	(0.022)	
(b) 売買委託手数料	24	0.149	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(1)	(0.004)	
（投資信託受益証券）	(23)	(0.145)	
(c) その他費用	1	0.003	(c) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金、資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他の諸費用
（保管費用）	(0)	(0.002)	
（その他）	(0)	(0.001)	
合 計	59	0.364	

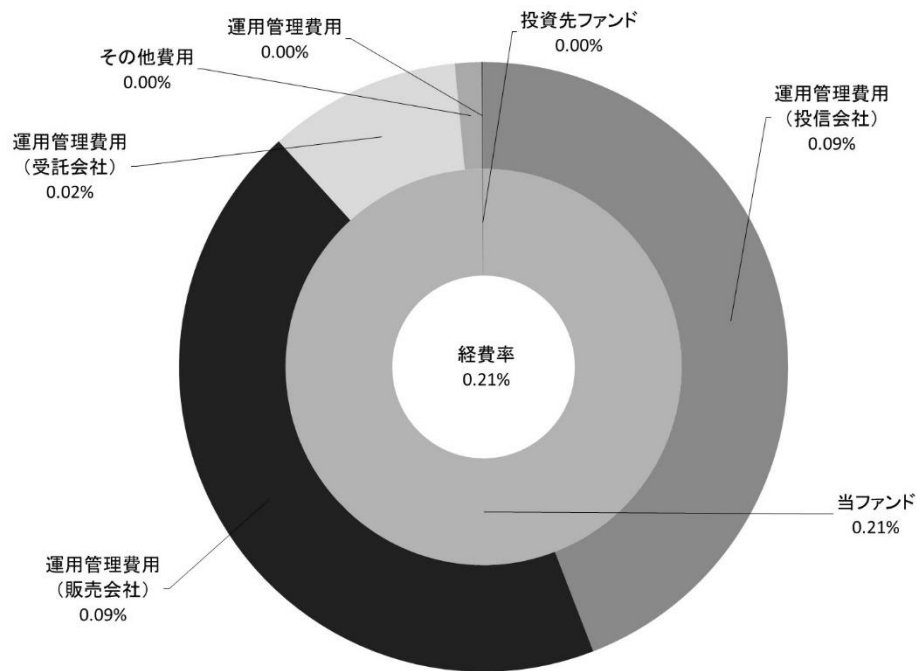
（注1）各金額（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しており、円未満を四捨五入しています。

（注2）各金額には、当ファンドの組入投資信託受益証券が支払った費用を含みません。

（注3）各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点以下第4位を四捨五入しています。

（参考情報） 《総経費率》

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は0.21%です。



総経費率（①+②）	0.21%
①当ファンドの費用の比率	0.21%
②投資先ファンドの費用の比率	0.00%

（注1）①当ファンドの費用の比率は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託受益証券です。

（注3）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、①の費用には、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注4）①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注5）各比率は、年率換算した値で、小数点以下第3位を四捨五入しています。

（注6）上記の前提条件で算出した参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買及び取引の状況

(2024 年 10 月 26 日～2025 年 10 月 27 日)

《投資信託受益証券・投資証券》

銘 柄			買 付		売 付	
			口数	金 額	口数	金 額
国内	MAXIS 全世界株式（オール・カントリー）上場投信		□	千円	□	千円
			18,736	389,297	24,759	570,412 (-)
外国	米国	VANGUARD FTSE DEVELOPED MARKETS ETF	□	千米ドル	□	千米ドル
		BNY MELLON US LRG CAP COR	9,602	578	-	-
			11,173	1,423	-	-

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 売付の()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切捨てしています。

派生商品の取引状況等

(2024 年 10 月 26 日～2025 年 10 月 27 日)

《先物取引の銘柄別取引状況・残高状況》

銘柄別			買建		売建		当期末評価額		
			新規買付額	決済額	新規売付額	決済額	買建額	売建額	評価損益
外国	株式		百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
		S&P500 EMINI FUT	413	306	-	-	104	-	1
		SP500 MIC EMINI FUT	101	131	-	-	-	-	-
		MSCI EmgMkt	42	-	-	-	42	-	0

(注1) 外国先物取引の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客直物電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計額です。

(注2) 金額は受渡し代金です。単位未満は切捨てしています。

利害関係人との取引状況等

(2024 年 10 月 26 日～2025 年 10 月 27 日)

該当事項はありません。

なお、利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第 1 項に規定される利害関係人です。

第一種および第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024 年 10 月 26 日～2025 年 10 月 27 日)

該当事項はありません。

自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024 年 10 月 26 日～2025 年 10 月 27 日)

該当事項はありません。

組入資産の明細

(2025 年 10 月 27 日現在)

(1) 国内投資信託受益証券及び投資証券

銘 柄	期首	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	□	□	千円	%
MAXIS 全世界株式（オール・カントリー）上場投信	17,491	11,468	292,204	38.5
合計	17,491	11,468	292,204	38.5

(注1) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率で、小数点以下第 2 位を四捨五入しています。

(注2) 金額の単位未満は切捨てしています。

(2) 外国投資信託受益証券及び投資証券

銘 柄	期首	当期末			
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)	□	□	千米ドル	千円	%
VANGUARD FTSE DEVELOPED MARKETS	—	9,602	587	89,938	11.9
BNY MELLON US LRG CAP COR	—	11,173	1,453	222,401	29.3
合計	—	20,775	2,041	312,340	41.2

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価を日本の対顧客直物電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率で、小数点以下第 2 位を四捨五入しています。

(注3) 金額の単位未満は切捨てしています。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		買建額	売建額
外国		百万円	百万円
	S&P500 EMINI FUT Dec25	104	—
	MSCI EmgMkt Dec25	42	—

(注1) 外国先物取引の金額は、当期末の時価を日本の対顧客直物電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注2) 金額の単位未満は切捨てしています。

※ 当ファンドは株式投資信託ですが、期末時点で株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等の組入れはありません。

投資信託財産の構成

(2025 年 10 月 27 日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券及び投資証券	604,545	79.6
コール・ローン等、その他	154,654	20.4
投資信託財産総額	759,199	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て、比率は小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価を日本の対顧客直物電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル＝153.00円です。

(注3) 当期末における外貨建資産(445,136千円)の投資信託財産総額(759,199千円)に対する比率は58.6%です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況並びに損益の状況

《資産、負債、元本及び基準価額の状況》

(2025年10月27日現在)

項 目	当期末
(A) 資産	759,199,713 円
コール・ローン等	123,170,415
投資信託受益証券 (評価額)	604,545,226
未収入金	10,609,112
差入委託証拠金	20,874,960
(B) 負債	766,779
未払解約金	91,274
未払信託報酬	675,505
(C) 純資産総額 (A-B)	758,432,934
元本	402,901,212
次期繰越損益金	355,531,722
(D) 受益権総口数	402,901,212 口
1万口当り基準価額 (C/D)	18,824 円

(注) 設定時元本額	255,148,377 円
期中追加設定元本額	337,981,812 円
期中一部解約元本額	190,228,977 円

《損益の状況》

(2024年10月26日
～2025年10月27日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	6,058,656 円
受取配当金	5,716,447
受取利息	53,334
その他収益金	288,875
(B) 有価証券売買損益	124,389,484
売買益	144,398,742
売買損	△ 20,009,258
(C) 先物取引等売買損益	1,407,101
取引益	7,950,300
取引損	△ 6,543,199
(D) 信託報酬等	△ 1,190,273
(E) 当期損益金	130,664,968
(A+B+C+D)	
(F) 前期繰越損益金	20,079,949
(G) 追加信託差損益金	204,786,805
(配当等相当額)	(89,856,147)
(売買損益相当額)	(114,930,658)
(H) 合計 (E+F+G)	355,531,722
次期繰越損益金 (H)	355,531,722
追加信託差損益金	204,786,805
(配当等相当額)	(89,856,147)
(売買損益相当額)	(114,930,658)
分配準備積立金	150,744,917

(注1) 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注4) 分配金の計算過程

(a) 経費控除後の配当等収益	6,004,022 円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	124,660,946 円
(c) 収益調整金	204,786,805 円
(d) 分配準備積立金	20,079,949 円
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	355,531,722 円
(f) 1万口当たり当期分配対象額	8,824.29 円
(g) 分配金	0 円
(h) 1万口当たり分配金	0 円

お知らせ

該当事項はありません。

組入投資信託受益証券の概要

(1) MAXIS 全世界株式（オール・カントリー）上場投信（基準日：2025 年 9 月 30 日）

＜組入上位 10 銘柄＞

銘柄名	比率(%)
NVIDIA CORP	4.8
APPLE INC	4.1
MICROSOFT CORP	4.0
AMAZON.COM INC	2.3
META PLATFORMS INC- CLASS A	1.8
BROADCOM INC	1.6
ALPHABET INC-CL A	1.5
TESLA INC	1.4
ALPHABET INC-CL C	1.3
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	1.1
組入銘柄数	2,507 銘柄

（注）比率は、組入投資信託受益証券の株式評価額
合計に対する割合です。

＜損益及び剰余金計算書＞

項 目	第 11 期 (2024 年 12 月 9 日～ 2025 年 6 月 8 日)
	(単位：円)
営業収益	
受取利息	293,672
有価証券売買等損益	△685,367,578
その他収益	100,432
営業収益合計	△684,973,474
営業費用	
受託者報酬	6,718,141
委託者報酬	19,482,546
その他費用	20,691,177
営業費用合計	46,891,864
営業利益又は営業損失（△）	△731,865,338
経常利益又は経常損失（△）	△731,865,338
当期純利益又は当期純損失（△）	△731,865,338
一部解約に伴う当期純利益金額の分 配額又は一部解約に伴う当期純損失 金額の分配額（△）	-
期首剰余金又は期首欠損金（△）	31,950,627,871
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,462,700,600
当期追加信託に伴う剰余金増 加額又は欠損金減少額	3,462,700,600
剰余金減少額又は欠損金増加額	470,795,000
当期一部解約に伴う剰余金減 少額又は欠損金増加額	470,795,000
分配金	547,584,900
期末剰余金又は期末欠損金（△）	33,663,083,233

（注）基準日時点で直近に公表されているデータを
表示しています。

出所：三菱UFJアセットマネジメント株式会社のデータを基に株式会社 susten キャピタル・マネジ
メントが作成。

(2) BNY Mellon US Large Cap Core Equity ETF (2025年9月30日現在)

<組入上位 10 銘柄>

銘柄名	比率(%)
エヌビディア	7.6
マイクロソフト	6.6
アップル	6.4
アマゾン・ドット・コム	3.6
メタ・プラットフォームズ	2.7
ブロードコム	2.6
アルファベット	2.4
テスラ	2.1
アルファベット	2.1
J Pモルガン・チェース・アンド・カンパニー	1.5
組入銘柄数	504 銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

<費用明細>

項目	比率(%)
費用比率	0.00

(注) 1 万口当たりの費用明細が取得できないため、費用比率を表示しています。

出所：Bloomberg および BNY Investments のデータを基に株式会社 susten キャピタル・マネジメント
が作成。

(3) VANGUARD FTSE DEVELOPED MARKETS ETF (2025年9月30日現在)

<組入上位 10 銘柄>

銘柄名	比率(%)
ASML Holding NV(ASML)	1.4
Samsung Electronics Co Ltd(5930)	1.0
SAP SE(SAP)	1.0
HSBC Holdings PLC(HSBA)	0.9
Novartis AG(NOVN)	0.9
Roche Holding AG(ROG)	0.9
Nestle SA(NESN)	0.9
AstraZeneca PLC(AZN)	0.8
Shell PLC(SHEL)	0.8
Royal Bank of Canada(RY)	0.8
組入銘柄数	3,883 銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

＜費用明細＞

項目	比率(%)
費用比率	0.03

(注) 1 万口当たりの費用明細が取得できないため、費用比率を表示しています。

出所：The Vanguard Group, Inc.のデータを基に株式会社 susten キャピタル・マネジメントが作成。

ファンドが対象とする指数の著作権等

当ファンドは、MSCI Inc. (「MSCI」)、その関連会社、その情報提供者、あるいは MSCI 指数の編集、計算、または作成に関与あるいは関連するその他の第三者（総称して「MSCI 当事者」）がスポンサー、推奨、販売、または宣伝を行っているものではありません。MSCI 指数は MSCI の独占所有物です。MSCI および MSCI 指数は、MSCI またはその関連会社のサービスマークであり、特定の目的のために委託会社が使用許諾を受けています。MSCI 関係者はいずれも、当ファンドの発行者、所有者、またはその他の者もしくは団体に対し、ファンド全般もしくは当ファンドへの投資に関する適否、または MSCI 指数が対応する株式市場のパフォーマンスをトラックする能力に関して、明示または暗示にかかわらずいかなる表明または保証も行わないものではありません。MSCI またはその関連会社は、特定の商標、サービスマーク、商号、および MSCI 指数のライセンス所有者であり、MSCI 指数は当ファンド、当ファンドの発行者、所有者、またはその他の者もしくは団体に関係なく MSCI によって決定、作成および計算されています。MSCI の関係者は、MSCI 指数の決定、作成および計算において、当ファンドの発行者、所有者、またはその他の者もしくは団体のニーズを考慮する義務を一切負っていません。MSCI 関係者は、当ファンドの発行時期、価格、数量の決定、当ファンドを換金するための計算式の決定または計算について責任を負わず、またこれらに関与していません。さらに、MSCI の関係者は、当ファンドの管理、マーケティング、募集に関連して、当ファンドの発行者、所有者、その他いかなる人物、事業体に対しても、いかなる義務や責任も負いません。

MSCI は MSCI 指数に含まれる、またはその算出に使用する情報を MSCI が信頼できると考える情報源から入手しますが、MSCI 当事者は MSCI 指数またはそこに含まれるデータの独創性、正確性、完全性を保証または担保するものではありません。MSCI 関係者はいずれも、ファンドの発行者、所有者、またはその他の者もしくは団体が MSCI 指数またはそれに含まれるデータの利用により得る結果について、明示または黙示を問わず、何ら保証を行うものではありません。MSCI 関係者はいずれも、MSCI 指数またはそれに含まれるデータの誤り、脱落、中断について、あるいはそれらに関連するいかなる責任も負いません。さらに、MSCI 当事者は、いかなる種類の明示または黙示の保証も行いません。さらに、MSCI 当事者は、各 MSCI 指数およびそれに含まれるデータに関して、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証も行わず、ここに、特定目的への商品適格性および適合性に関するすべての保証を明示的に否認します。上記を制限することなく、いかなる場合も、MSCI 当事者は、直接的損害、間接的損害、特別損害、懲罰的損害、結果的損害、またはその他の損害（逸失利益を含む）に対して、たとえその可能性を通知されていたとしても、一切の責任を負わないものとします。

当ファンドの購入者、販売者または保有者、あるいはその他のいかなる者または団体も、MSCI の許可が必要かどうかを判断するために MSCI に最初に連絡することなく、当ファンドのスポンサー、推奨、販売また

マネーフォワード全世界株式インデックスファンド

は宣伝のために MSCI の商号、商標またはサービスマークを使用または言及してはなりません。いかなる場合においても、いかなる者または団体も、MSCI の書面による事前の許可なく、MSCI との提携を主張することはできません。